

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		3 R 推進事業		課名	環境課	事業No.	145
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称		
		戦略計画		11	地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進		
		分野別計画		21世紀の環境プラン第5次改定版			
	飯田市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画						
	飯田市分別収集計画						
法令・例規等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		循環型社会形成推進基本法					
		容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律					
事業目的		対象	市民				
		意図	リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の推進				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	・ごみの分別その他の3Rの推進についての啓発により、市民の3Rの推進に関する意識が高まり、燃やすごみについては、令和3年度末における広域連合の施設搬入の数値では前年度より減少がみられました。 ・生ごみ処理機の購入補助により機器の導入の促進がなされ、燃やすごみの削減につながりました。 ・ペットボトルやガラス瓶については、リサイクルステーションにおいてまちづくり委員会の衛生担当役員等による目視確認をすることで、収集品の品質が保持されました。		3R周知啓発関連経費				2,137
			ごみ処理費用負担制度関連経費				17,682
			資源回収事業補助金				835
			焼却灰再資源化処理事業				69,875
			容器包装リサイクル回収業務関係経費				47,807
			リサイクルステーション管理事業経費				2,816
			生ごみ処理機器購入費補助金関連経費				2,265
			ごみ減量包括経費				10,574
					その他の経費		
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	
	市民一人あたりが1日に排出するごみの量	g	521	583			
	資源ごみ(プラ)収集運搬日数	日	48	48			
	資源ごみ(金属)収集運搬日数	日	24	24			
	リサイクルステーション開催日数	日	48	48			
3年度決算(千円)	予算額	162,710	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	153,991	(そ)ごみ処理手数料 113,397千円				
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)古鉄売却代 4,593千円			
		県支出金	0	(そ)古紙売却代 5,010千円			
		地方債	0	(そ)ガラスびん売却代 31千円			
		その他	124,407	(そ)ペットボトル再商品化還元金 1,376千円			
	一般財源	29,584					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
					業	業			
1	1	4	2	1	1	3	10,961	10,574	会計年度任用職員人件費
2	1	4	2	1	10	1	91,963	90,529	ごみ減量対策費
3	1	4	2	1	10	2	57,477	50,623	容器包装リサイクル事業費
4	1	4	2	1	10	3	2,309	2,265	生ごみ処理機器購入費補助事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・「燃やすごみ」は前年度より減少しましたが、組成については依然「紙類」と「プラスチック製容器包装」の混入が見られ、その割合は変化がありません。このことから、「燃やすごみ」からなお資源を分別することが課題です。							
上記の課題解決のための有効策		・継続した啓発が必要です。3Rの推進について更に理解を深めていただき、燃やすごみ及び埋立てごみの減量並びに3Rを意識してもらうことが必要です。							
次年度に向けての取り組み		・ごみ出しガイドブック、ごみ分別アプリ、広報の活用及びウェブサイトを活用した啓発活動に取り組みます。 ・古布及び剪定枝のリサイクルに取り組みます。 ・製品プラスチックのリサイクルについて情報を集め、実施に向けた検討を進めます。							